



ささしま高架下オフィス

名古屋市中村区下広井町一丁目他

構造／木造2階建て 延床面積／985.82㎡

竣工／2022年3月

木材使用量／166.54㎡

(うち あいち認証材27.123㎡)

施主／名古屋ステーション開発株式会社

設計／有限会社マル・アーキテクチャ

施工／シーエヌ建設株式会社

受賞歴／ウッドデザイン賞2022、2022年度
グッドデザイン賞、令和4年度木材利用優
良施設等コンクール優秀賞、第6回あいち木づ
かい表彰最優秀賞 他

2021年度木の香る都市づくり事業活用施設

木の香る都市づくり事業

あいち木づかい表彰受賞施設

東海道新幹線高架下に建設された 木造2階建てのオフィビル

鉄道高架橋に影響を与えないよう建物の軽量化と、オフィスの大空間確保を両立させるため、高機能繊維と木材のハイブリッド新素材の梁を採用することで、木を現しつつ柱のない広いオープンスペースを確保し、開放的なオフィス空間を創出している。

商業施設が集まるエリアにあり、施設横を走る鉄道の車窓や街路から、ガラス張り外壁を透して木構造を見ることができる。主要構造材（梁）に愛知県東三河産の木材を使用している。



写真撮影（下2点）：関拓弥